

7 専修学校・各種学校

(1) 専修学校

- ・ 学校数は 26 校で、前年度より 1 校減少（廃校 1 校）している。
設置者別にみると、公立が 4 校、私立が 22 校となっている。
- ・ 生徒数は 3,198 人（男子 947 人、女子 2,251 人）で、前年度より 158 人（4.7%）減少している。
課程別にみると、高等課程が 162 人、専門課程が 3,018 人、一般課程が 18 人で、全生徒数に占める専門課程の生徒数の割合は 94.4%である。
- ・ 教員数のうち本務者は 284 人（男子教員 99 人、女子教員 185 人）で、前年度より 2 人（0.7%）減少し、兼務者は 1,020 人（男子教員 532 人、女子教員 488 人）で、前年度より 133 人（11.5%）減少している。教員数（本務者）に占める女子教員の割合は 65.1%である。

(2) 各種学校

- ・ 学校数は 23 校で、前年度と同数である。
- ・ 生徒数は 3,179 人（男子 1,738 人、女子 1,441 人）で、前年度より 151 人（5.0%）増加している。
- ・ 教員数のうち本務者は 253 人（男子教員 223 人、女子教員 30 人）で、前年度より 8 人（3.1%）減少し、兼務者は 111 人（男子教員 72 人、女子教員 39 人）で、前年度より 5 人（4.7%）増加している。教員数（本務者）に占める女子教員の割合は 11.9%である。

専修学校・各種学校

－職業や实际生活に必要な能力などを身につけるための学校－

専修学校（学校教育法第 124 条）は、①修業年限が 1 年以上、②授業時間数が年間 800 単位時間以上、③生徒が常時 40 人以上、の要件を満たす学校（課程によっては高等学校卒業程度の学力が必要。専門課程を置く専修学校は、専門学校と称することができる（学校教育法第 126 条第 2 項）。）

（例）看護学校、介護福祉学校、経済専門学校など

各種学校（学校教育法第 134 条）は、①修業年限が 1 年以上（簡易なものは 3 か月以上）、②授業時間数が年間 680 時間以上、の要件を満たす学校。

（例）自動車教習所、予備校、料理学校など

表15 専修学校の推移

(単位：校、人、%)

年度	学校数	生徒数			課程別生徒数(再掲)			教員数		女子教員の占める割合(本務者)
		計	男子	女子	高等課程	専門課程	一般課程	本務者	兼務者	
平成26	30	3,494	975	2,519	152	3,322	20	290	1,128	70.0
27	29	3,425	953	2,472	155	3,247	23	285	1,138	70.9
28	28	3,253	967	2,286	156	3,093	4	270	1,153	68.9
29	27	3,300	958	2,342	169	3,114	17	290	1,092	65.9
30	27	3,356	1,001	2,355	182	3,158	16	286	1,153	64.3
令和元	26	3,198	947	2,251	162	3,018	18	284	1,020	65.1
公立	4	446	45	401	-	446	-	46	283	76.1
私立	22	2,752	902	1,850	162	2,572	18	238	737	63.0

表16 各種学校の推移

(単位：校、人、%)

年度	学校数	生徒数			修業年限別生徒数(再掲)		教員数		女子教員の占める割合(本務者)
		計	男子	女子	1年未満	1年以上	本務者	兼務者	
平成26	25	3,012	1,748	1,264	2,493	519	280	101	12.5
27	25	2,320	1,313	1,007	1,893	427	274	90	12.8
28	24	2,980	1,659	1,321	2,570	410	257	105	11.7
29	23	3,226	1,832	1,394	2,834	392	262	101	12.6
30	23	3,028	1,677	1,351	2,629	399	261	106	12.6
令和元	23	3,179	1,738	1,441	2,821	358	253	111	11.9
私立	23	3,179	1,738	1,441	2,821	358	253	111	11.9

図3 専修学校の学科分野別生徒数の構成

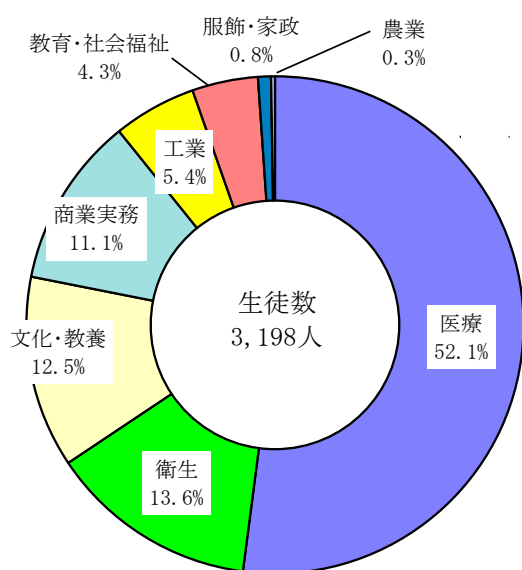


図4 各種学校の課程別生徒数の構成

